



親鸞聖人筆 唯信鈔(断簡) [部分] 高山別院照蓮寺(高山市)



親鸞聖人御影 照蓮寺(高山市)

大谷大学博物館 2018年度特別展

# 飛驒真宗の伝流

## 照蓮寺高山移転430年

Otani University Museum Special Exhibition

The Shin Buddhist Tradition in Hida:  
The 430th Anniversary of the Transfer of Shōrenji to Takayama



松鸞猿画金屏風 高山別院照蓮寺(高山市)

2018 10/12 fri — 11/28 wed

[休館日] 日曜日・月曜日(ただし11月18日㊤・19日㊤・25日㊤・26日㊤は開館)

[開館時間] 午前10時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

[観覧料] 一般・大学生 / 500円

[主催] 大谷大学博物館 [後援] 京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会、京都新聞、真宗大谷派(東本願寺) [協力] エフエム京都

# 飛驒真宗の伝流

## 照蓮寺高山移転430年

「世界遺産ひだ白川郷」で有名な飛驒地方には、今も真宗信仰が深く根づいています。その起源は、鎌倉時代に親鸞聖人の門弟であった嘉念坊善俊が白川郷鳩ヶ谷に草創した道場にありました。

雪深い山村地域にあって善俊は鳩ヶ谷道場を拠点として多くの人びとを教化し、その人びとはやがて「白川善俊門徒」と呼ばれ、飛驒における真宗信仰の中心を担うようになりました。

室町・戦国時代になると、本願寺第八代蓮如上人に帰依する人びとが増え、「白川善俊門徒」は本願寺の中部山村地域における重要な集団となっていきました。その拠点である鳩ヶ谷道場は「正蓮寺」、「照蓮寺」と名乗りを変えつとも相続されていったのです。そして近世には高山藩主金森氏の厚い保護を受けて高山城下へと移転し、飛驒真宗の中心として今に至っています。

本展覧会では、中部山村地域において脈々と受け継がれてきた念仏の伝流を、高山別院照蓮寺をはじめとするゆかりの寺院の法宝物から感じ取っていただければと思います。



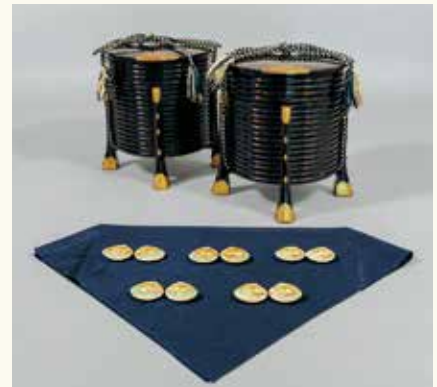
嘉念坊善俊画像 高山別院照蓮寺(高山市)



親鸞聖人絵伝 第四幅 高山別院照蓮寺(高山市)



高山城下町絵図 了徳寺(高山市)



貝合わせ 高山別院照蓮寺(高山市)

Otani University Museum Special Exhibition

The Shin Buddhist Tradition in Hida:  
The 430th Anniversary of the Transfer of Shōrenji to Takayama

\*期間中展示替えあり

記念講演会 \*聴講無料・事前申込不要

### 中世照蓮寺の歴史的 성격

講師：草野顕之氏(大谷大学名誉教授)  
講演日：10月20日(土) 午後2時～  
場所：大谷大学響流館3階 メディアホール

### 飛驒真宗の形成と高山別院照蓮寺の歴史

講師：竹田雅文氏(東等寺 [高山市] 住職)  
講演日：11月10日(土) 午後2時～  
場所：大谷大学響流館3階 メディアホール

# 大谷大学博物館

Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F

Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146

[http://www.otani.ac.jp/kyo\\_kikan/museum/](http://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/)



●地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ  
●市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車  
●駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。  
ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。



京都・大学ミュージアム連携  
University Museum Association of Kyoto